

女流棋士 加藤結李愛さん

将棋の最年少棋士、藤井聡太七段(16)の活躍で将棋ブームが続いています。そんな中、昨年、東北で初めての女流プロ棋士が誕生したんだよ。高校生なんだって。どんな人なのかな? かほピョンが会いに行ってきたよ。

小柄で物静かな雰囲気ですが、対局が始まると、キリッとした棋士の表情に変わります。

東北高2年の加藤結李愛さん(16)は、仙台市青葉区は、昨年7月に将棋の女流2級に昇級し、女流プロ棋士になりました。

加藤さんは、兄が出場した大会の参加賞だった駒の形の消しゴムが欲しくて、小学2年で将棋を始めたそうです。

仙台市内の道場で腕を磨き、中学2年からは本格的にプロ棋士を目指して東京での研修会に参加して実力を付け、念願のプロ入りを決めました。

得意な戦法は「角換わり」。加藤さんは「将棋は一手で形勢が変わることも多いし、コンピューター



週末は仙台市内の道場で腕を磨く加藤さん

ターを使った新しい戦法も登場して、奥深いのが魅力です」と言います。

プロ入り後の成績は3月末で5勝8敗。「序盤が良くても終盤で逆転されるなど、実力不足を感じています。目の前の一局を頑張りたい」と表

情を引き締めます。



普段は、自宅で詰め将棋をしたり、棋譜を並べたりして研究しています。羽生善治九段(48)の棋譜は参考になるそうです。尊敬する棋士は、名人

位に挑戦している豊島将之2冠(王位、棋聖)です。「持ち前の鋭い棋風に

磨きをかけてほしい」と指導する加部康晴アマ七段(63)。「勝負の世界では心に余裕が必要。あせらず、待つことを身につけて」と温かく見守っています。

厳しいプロの世界で、じっくり力を養っている加藤さん。みんなもかほピョンと一緒に応援しようね。

新時代に 花咲け

魅せられた将棋の奥深さ

きょうの紙面

2 イマ★どき

3 3分チャレンジ

4・5 いいね

小学校

6 英語

7

かほくワークシート

8 投稿特集

今週の注目ニュース

◇15日(月) ポストン・マラソン(アメリカ)
昨年優勝した川内優輝選手は「公務員ランナー」からプロに転向して初の大会出場、2連覇を目指すよ。ジャカルタ・アジア大会で優勝した井上大仁選手も出場するよ。

◇19日(金) くまもと復興映画祭(～21日)
熊本地震の被災地を元気づけようと、地元出身の映画監督行定勲さんたちが参加するよ。今年で3回目になるイベントなんだ。上映作品に出演する俳優も会場に来るよ。